

ふくい食輸出サポートセンター

日本酒、米、水産物加工品、農産物加工品、菓子類等

基 本 情 報

対象国	欧米、アジア等	輸出額	33.8億円	加盟者数	69社
主な販売先	外食、小売	活動地域	福井県	品目数	複数
希望スキーム	間接/直接輸出	備考	-		

県産農林水産物・食品の海外PRや商談機会の創出により、輸出を推進し販路を拡大

輸出支援事業（現地に精通した委託事業者による営業代行）、地域金融機関・商社との連携事業、北陸農政局やJETROと連携した交流会・セミナーの開催など、県内事業者の輸出、販路拡大を支援。

団体概要

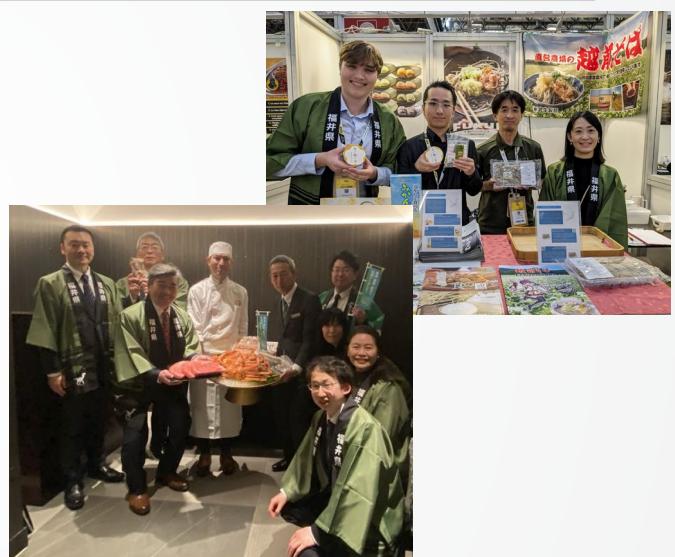
所在地 福井県福井市

設立年 2016年

事業内容 営業代行、商談会、事業者交流会・セミナー開催等

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯 / 概要

- ・県産食材の海外PRや商談機会創出など、県産農林水産物を含む食品の輸出を推進し、販路を拡大することを目的として、「ふくい貿易促進機構」内に「ふくい食輸出サポートセンター」を設立。（構成団体：JA福井経済連、福井県漁業協同組合連合会、福井県商工会議所連合会、福井県商工会連合会、福井県酒造組合、JETRO福井、福井県）
- ・アジアや欧米での営業代行事業による事業者の輸出取組みを伴走支援。
- ・輸出事業者交流会（JETRO福井共催）を開催し、セミナーや先進企業訪問等を実施。

取組の成果

- ・輸出額（県調べ）：16.8億円（令和2年度）→ 33.8億円（令和6年度）
→ 54億円（令和11年度目標）
- ・輸出取組事業者数（県調べ）：27社（平成29年度）→ 69社（令和6年度）

取組のポイント

現地に精通した委託事業者による福井フェア開催、
地域金融機関等との連携による商談会等事業者支援

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK
課題
1

輸出に取り組む
事業者の裾野拡大

TASK
課題
2

輸出先国に関するニーズ、
規制等の情報収集や専門知識

TASK
課題
3

積極的に現地で営業、
販路拡大をしたい事業者
の渡航に係る負担

輸出成功のポイント

事業者交流会・ セミナーの開催

専門家、輸出経験事業者を
招へいし、これから輸出に
取り組む事業者の悩みや
相談に対応

営業代行事業

現地事情に精通した事業者に
委託し、県内事業者の
伴奏支援を実施

渡航費の一部支援

営業代行事業を利用する
事業者で自ら渡航し営業に
取り組みたい場合には
渡航費を一部補助

サプライチェーン別取組

事業者交流会・セミナー 開催による情報提供

- セミナー講演者や過去の県
事業の実績等から、現地情
報や改善例等の情報提供

専門家による支援

- 営業代行事業の委託事業者
による手続き、手配等の代
行支援

現地小売店・レストラン でのプロモーション

- 北陸三県輸出促進連携事業
や県単独事業による現地小
売店やレストラン等での北
陸、福井フェアの実施

商品選定・開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

- 事業者の輸出経験・実績のレベル（初級、中級、上級）にあわせた支援メニューの整備。
- 事業者が、輸出事業のPDCAをまわしてレベルアップできるよう、農政局やJETROのセミ
ナー（座学）、県の支援事業（実践）、事業者交流会（実績・改善取組報告）の年間を通して
の連携した支援メニューの提案。